



公益財団法人栃木県国際交流協会 (TIA)
 Tochigi International Association
 〒320-0033 宇都宮市本町 9-14 とちぎ国際交流センター内
 TEL 028-621-0777 FAX 028-621-0951
 E-mail tia@tia21.or.jp URL http://tia21.or.jp

やあ! クローズアップ

TIA 外国人住民への災害時支援

TIA インフォメーション

新スタッフ紹介(国際理解等推進員)

JICA 情報局

海のむこうの暮らしから「ニカラグア」



▲腕を怪我したときに三角巾を使って固定するとき、レジ袋で代用する方法を説明する講師の稲葉氏

みんなの防災教室

地震や大雨などの災害に備えて、必要な準備や避難の仕方などを学ぶ防災教室を11月18日(土)に下野市のグリーンタウンコミュニティセンターで、下野市、下野市国際交流協会とともに実施しました。参加者は、下野市、宇都宮市、小山市などから、中国、タイ、ネパールなど6か国の外国人と日本人の29名でした。

講師にNPO法人栃木県防災士会理事長の稲葉 茂氏を迎え、洪水や地震に関する映像とともに、災害時の避難行動についてお話いただきました。防災に関するクイズで、地震、雷、大雨の避難行動や避難所についてなど考えながら○×で答えました。また、参加者の住んでいる地域の避難所マップを見ながら、近くの避難所を探して目印を付けました。その後、50人分のアルファ米の非常食セットを紹介し、準備の仕方を見学しました。ブルーシートを敷いて避難所に見立てた会場では、グループに分かれて、身近なものを利用したスリッパ、三角巾、簡易トイレなどの防災グッズの作り方を学びました。最後に、災害時によく目にする漢字「緊急」「地震」「警報」などが書かれたカードを使ったゲームで盛り上がりました。

参加者からは、「非常食が思ったよりおいしかった」、「今日学んだことは、他の外国人の友人に伝えたい」といったコメントをたくさんいただきました。



栃木県には35,721人(117か国)の外国人が暮らしています(H28.12月現在)。言葉や文化が違ったり、母国と日本の災害の種類が異なることから、不安になったり正しい避難行動が取れないこともあります。TIAでは外国人住民に正しい情報をお届けするため、さまざまな取り組みを行っています。

セミナーの開催

災害が発生したときに、どのような支援が必要かを学ぶ研修会(本紙3ページ中段参照)や日本人と外国人が災害時の避難等についてともに学ぶ防災教室(本紙1ページ参照)を毎年地域を変えて実施しています。

災害時外国人サポーターバンクの運営 *登録者募集中！

災害時に外国人への情報提供の翻訳、避難所の巡回を外国語ややさしい日本語で対応できる方、または、必要なサポートにご協力していただける方のバンクです。ご登録者には災害関連に研修や翻訳訓練などをご案内をしています。



**「外国人のための医療情報ハンドブック
～日常から災害時の備えまで」作成**
(日本語外国語併記、6カ国語)
*HPから閲覧・ダウンロードできます。

携帯メールでの情報配信



登録
してね！

登録をした皆さまに、生活情報、イベント、観光情報等を月2回配信しています。言語は、日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、やさしい日本語です。災害時は必要な情報を随時配信します。

<災害時に配信した情報>

- 東日本大震災(H23.3)
ライフラインの状況/原発事故・放射能レベル/計画停電/政府等の発表/トラブル注意喚起等
- 関東東北豪雨(H27.9)
大雨・洪水警報/避難指示について/飲料水の確保/水害時の衛生対策/給水情報等

災害時外国人キーパーソンネットワークの運営

TIAの情報をLINEやFACEBOOKなどで多くの外国人に伝えていただく外国人キーパーソンとネットワークを作っています。*登録者募集中！

このコーナーに関して、詳しくは、お電話をいただくか、TIAホームページを(<http://tia21.or.jp>)をご覧ください！

TIA トピックス TIA TOPICS



栃木県・大田原市総合防災訓練

8月27日(日) 大田原市中原工業団地

県と大田原市で行う防災訓練において、外国人被災者への聞き取りや情報提供を行う「災害多言語支援センター」の設置・運営訓練を栃木県国際課、大田原市政策推進課、大田原国際交流会、大田原市在住の外国人住民の皆さんと共に実施しました。

大田原市に震度7の地震が発生したと想定した訓練では、避難所に避難してきた外国人に、外国語ややさしい日本語で聞き取りをしました。「アメリカに住んでいる両親に無事を伝えたい」、「住むところがない」等の質問を受け、災害多言語支援センターで情報共有や回答の検討を行いました。参加者からは、「単に通訳するだけでなく、不安を和らげることが大切だ」、「実際の現場を想像できた」等の感想がありました。



▲避難所巡回の訓練をする参加者

インドネシアの助産師等が栃木県で母子保健を研修

10月17日(火)～10月30日(月)



▲ことり助産院(鹿沼市)で小嶋院長(中央)から説明を受けるインドネシア研修員

将来の国づくりを担う人材を育成する「JICA青年研修事業」(委託先:TIA)の一環として、インドネシアから、母子保健に携わる助産師や医師等13名の研修員が来県しました。

研修員は、「国及び栃木県の母子保健行政」の講義を始め、県西健康福祉センター、宇都宮市保健センター、日光市健康課などの行政機関、ことり助産院、大野医院、自治医科大学、済生会宇都宮病院、獨協医科大学病院などの医療機関、また、宇都宮市立上戸祭小学校を視察し、母子保健に関する各機関のさまざまな取組みを積極的に学びました。



TIA 県民外国語講座 とちぎ国際交流センターにおいて、さまざまな外国語講座を展開しました！

【とちぎ・につぼん・せかいで学ぶ

Ineternational News 英会話

10月3日(火)～12月12日(火) 10:30～12:00

講師：マーク マコーマック氏(イギリス)、
コリン レイマー氏(カナダ)

～積極的に会話をしたい方向けに、国内外のニュースをもとにしたレッスン～



▲コリン先生のレッスン

【とちぎ おもてなし英会話】

10月5日(木)～12月14日(木)

18:30～20:00

講師：平野聖乃氏

～英語を使ったおもてなしをテーマに、とちぎの工芸品や歴史を学習～

【はじめての英会話2】

10月5日(木)～12月14日(木) 10:30～12:00

講師：マーク マコーマック氏(イギリス)、コリン
レイマー氏(カナダ)、ギャビン バーン氏(カナダ)

～英会話をこれから始めたい方向けに、テキストや
ニュースを取り入れたレッスン～

【エンジョイ！中国語会話】

9月30日(土)～12月16日(土)

10:30～12:00

講師：山口信子氏(中国出身)

～絵教材などを使って、話しなが
ら覚える講座～

【はじめてのベトナム語】

10月14日(土)～12月16日(土)

13:30～15:00

講師：クン ティ ミー ビン氏(ベトナム)

～発音をしっかり学び、基本的な
日常会話を学習～

災害時外国人支援研修会

**「災害時、外国人を情報弱者にしないために！
～私たちができることを考えよう～」**

9月22日(木) とちぎ国際交流センター

災害時の外国人支援について学ぶ研修会を実施しました。講師は NPO 法人多文化共生マネージャー全国協議会理事の柴垣 禎氏。講義では、外国人と同じ地域住民として助け合う視点の大切さや表面的な問題だけにとらわれないようにとのお話がありました。後半のグループワークでは、震災時の政府広報を題材に、外国語ややさしい日本語で外国人に伝わりやすいよう翻訳しました。



▲ワークの発表を聞く講師の柴垣氏

相談員・通訳協力者実務研修会

&Tタイムミーティング

10月27日(金) とちぎ国際交流センター

研修会は「入国管理法および新制度」をテーマに開催し、各市町等で外国人の相談に携わっている相談員や通訳協力者など45名が参加しました。講師に、東京入国管理局宇都宮出張所所長の松田一之氏をお招きし、日本における外国人の新たな在留資格及び偽装滞在者への取り組み強化の現状や課題について学びました。その後のTタイムミーティングでは参加者同士の情報交換が積極的に行われました。



▲丁寧に解説を行う講師の松田氏

グローバル人材確保支援事業

栃木県からの委託事業で、海外展開を目指す県内企業とグローバル人材と呼ばれる海外留学経験者や外国人留学生等を対象に、企業のグローバル人材の確保を支援することを目的に実施しているものです。

【グローバル人材のための合同企業説明会】

9月27日(水) 栃木県総合文化センター

県内企業就職に関心のある留学生等のグローバル人材が参加し、会場に設けられた各企業のブースにおいて、担当者から各社の情報、業務内容などの説明を熱心に聞いていました。

【グローバル人材採用促進セミナー&交流会】

10月31日(火) とちぎ国際交流センター

栃木労働局と共催で、県内企業を対象に外国人を採用する際の在留資格変更の説明、企業の事例報告、留学生の就職活動の紹介などを行いました。



▲榎タスク 呉さんの発表

【グローバル人材のための県内企業バスツアー】

11月14日(火) 上三川町&宇都宮市

グローバル人材を採用している(株)アール・ティー・シーと元気寿司(株)を留学生等が訪問し、事業説明や就職した元留学生の話の聞き取りを行いました。



▲説明を受ける参加留学生



「とちぎグローバルセミナー」

7月22日(土)～9月2日(土) とちぎ国際交流センター

今年で9回目になる「とちぎグローバルセミナー2017」(TIA及びJICA 筑波主催)。県内で活動する国際交流団体等による16のセミナーが実施され、計373人が参加しました。

セミナーのテーマは多岐にわたります。高校生の外国留学案内、中国・太極拳体験、アメリカ美意識と中国食文化の紹介、アメリカ中高生との交流会、ネパール文化紹介、青少年の海外派遣案内、子どものための世界一周アクティビティ、日本と世界の死刑制度に関する講話、ブラジル伝統武術「カポエイラ」等の紹介、ムスリム文化紹介、フィリピンの野菜春巻き料理教室、青年海外協力隊の体験報告、高校生による英語ディベート・デモンストレーション、



▲ブラジルの伝統武術「カポエイラ」で使用する楽器を披露

台湾のヘルシー料理教室、中国水墨画体験、タイ生活のノウハウ紹介などです。

毎年夏休みの時期に実施していますので、来年もご期待ください!

TIA 新スタッフのご紹介

11月に国際理解等推進員としてTIAに着任した小山市出身の仲尾 望(なかおのぞみ)です。大学時代は1年半中国へ語学留学し、卒業後は専門商社で飼料の輸入販売に従事しました。退職後は、青年海外協力隊としてペルー共和国の北部地域で食育と学校菜園指導を行い、今年の10月に帰国したばかりです。食に関心があり、美味しい料理を食べたり、作ったりするのが大好きです。最近は何れのお母さんたちに教えてもらったペルー料理の再現にハマっています。



▲ペルーの学校で食育の授業。お菓子里に含まれる砂糖の量を紹介

TIAでは主に県内教育施設等での出前授業の講師やコーディネートを担当しています。国際理解教育を通じて世界との「違い」や「共通点」を実感してもらい、豊かな成長のお手伝いのため邁進しています。



▲子どもたちと二十日大根を収穫

日本語、スペイン語、中国語、英語が理解できますが、どれもまだ勉強中です。ぜひTIAでお会いしましょう!

JICA 情報局

海のむこうの暮らしから
～ニカラグア 助産師隊員より～
鈴木明日美さん(高根沢町出身)

【こんな活動をしています!】



皆さんは中高生の妊婦さんに出会ったことがありますか?ニカラグアでは若年妊娠率が高く、小さな赤ちゃんを抱いた中高生によく出会います。私は同僚と共に、学校やクリニック、妊婦さんの施設で講習会を行う活動をしています。青少年へは性感染症や避妊法、二次性徴、人生設計などをテーマに若年妊娠予防の啓発活動を、妊婦さんへは母乳育児、出産の流れ、妊娠中の栄養、産後の体の変化などについて、より安全で健康的な妊娠出産育児ができるよう講習会を実施しています。

【栃木県のみなさんへ】

こちらでの生活は、驚くことや大変なこともあります。 “今”や “人との関わり”を大切に感じます。ここでしかできない貴重な経験を大事にしていきたいです。



JICA 栃木デスクよりセミナーのお知らせ

- 1月20日(土) 10:00-12:00 JICA 教師海外研修報告会
 - 1月27日(土) 13:30-15:30 国際理解セミナー
 - 2月10日(土) 13:30-16:30 国際理解教育実践セミナー
- 場所はすべて、とちぎ国際交流センター(宇都宮市本町9-14)
【お問合せ】JICA 栃木デスク 028-621-0777

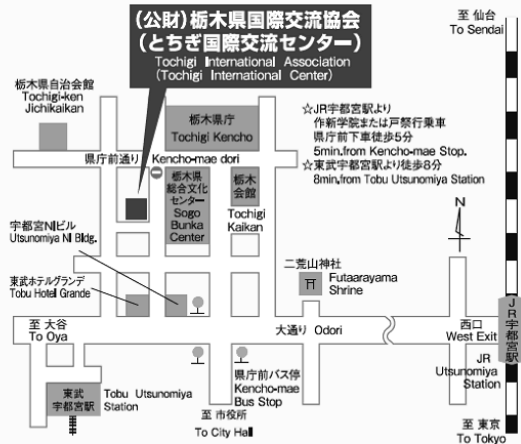
TIAランチタイムコンサート!

9月14日(木) 12:15~13:00 に、とちぎ国際交流センター1階交流ラウンジで「琴演奏と民話かたり」を実施しました。琴アンサンブル”苑”(代表:松本玉苑氏)の4名による琴演奏と、民話かたりへの渡辺節子氏と琴演奏のコラボが披露され、来場者を魅了しました。



▲琴演奏と民話かたりへのコラボ

TIAご案内図



編集・発行 公益財団法人栃木県国際交流協会
住所 〒320-0033 宇都宮市本町9-14 とちぎ国際交流センター内
TEL 028-621-0777 (代表) 028-627-3399 (相談専用)
FAX 028-621-0951
業務時間 8:30~17:15
休館日 日曜・月曜・祝祭日及び12月29日から1月3日